

令和2年度(2020年度)
真庭市立川上小学校
グランドデザイン

「豊かな心をもち 確かな学力を身に付け たくましく生きようとする児童の育成」

特色ある取組

- 基本的な生活習慣・家庭学習習慣の定着「生活リズムばっちり大作戦！」
- 毎月10日は家読(うちどく)の日
- 【上記2つは蒜山地区保学連携推進協議会で統一した取組】

○スキー学習



○銭太鼓クラブ



○大宮踊り



○蒜山登山



○キャンプ



○環境学習：蒜山の山焼き



○バイオマス学習



知・徳・体のバランスのとれた教育

【令和3年度重点目標(予定)】

「かしこい川上小学校」

知 かしこく

- ・学習規律の徹底
- ・基礎基本の定着
- ・対話のある授業づくり
- ・家庭学習習慣の確立
- ・表現の場の設定

【令和元年度重点目標】
「やさしい川上小学校」

徳 やさしく

- ・一日一善
- ・人、物、時間を大切に
- ・自分を大切に
- ・道德教育の推進
- ・特別支援教育の充実

体 たくましく

- ・早寝、早起き、朝ご飯
- ・お手伝い、家族の一員としての仕事
- ・失敗を恐れず、やってみようとする勇氣
- ・リーダーシップとフォロワーシップ
- ・最後までやり遂げる粘り強さと責任感
- ・時には必要ながまん
- ・体力づくり、健康維持

コーディネーター

※学校と地域をつなぐ

学校を支える地域・保護者

川上小学校は令和3年4月「コミュニティ・スクール」移行をめざします

※「コミュニティ・スクール」とは……

学校運営協議会(各種団体やボランティアのリーダーを中心にした組織)が、学校の学習環境整備、学力保障、体験活動支援、地域人材や地域教材の発掘、保護者支援、家庭支援等の川上小学校の教育活動に主体的に関わり、地域と学校の連携を進めるとともに、教育活動の提案や評価・検証を行う。

校内研究テーマ

「共に認め合いながら、主体的に学ぼうとする授業をめざして」

生徒指導の重点目標

- ・ろう下は静かに右側を歩く
- ・気持ちのよいあいさつ、返事をする
- ・はきものをそろえる



○ふるさとの良さを知り、将来、様々な形で、「蒜山や真庭」への愛着を表現しようとする人材の育成。

【郷育の推進】

○自分の良さを知り、目標に向かって様々な課題を乗り越え、主体的に学ぼうとする児童の育成。

【キャリア教育の推進】



【令和2年度重点目標】

「たくましい川上小学校」



「共生社会実現のために！
ホストタウンサポーター登録済」

令和2年度
オリンピック・パラリンピック教育
推進事業指定校

